

平成24年度 岐阜県高等学校総合体育大会バスケットボール競技

兼東海・全国高等学校総合体育大会岐阜県予選会

3日目：平成24年5月26日(土)

会場：岐阜メモリアルセンターふれ愛ドーム・で愛ドーム

男子の部

<審判>

Aブロック 決勝	美濃加茂	108	$\begin{bmatrix} 33 - 4 \\ 32 - 17 \\ 25 - 12 \\ 18 - 19 \end{bmatrix}$	52	高山西	津田健介・佐伯和哉
Bブロック 決勝	富田	83	$\begin{bmatrix} 21 - 13 \\ 25 - 25 \\ 20 - 13 \\ 17 - 17 \end{bmatrix}$	68	長良	小森邦弘・古田怜
Cブロック 決勝	岐阜総合	103	$\begin{bmatrix} 32 - 17 \\ 33 - 13 \\ 21 - 17 \\ 17 - 21 \end{bmatrix}$	68	岐阜北	菅野浩・坂下航太
Dブロック 決勝	岐阜農林	67	$\begin{bmatrix} 17 - 17 \\ 20 - 11 \\ 15 - 23 \\ 15 - 8 \end{bmatrix}$	59	中津川工	増田博徳・谷口武久
5位決定 予備戦	長良	84	$\begin{bmatrix} 17 - 15 \\ 21 - 8 \\ 29 - 14 \\ 17 - 28 \end{bmatrix}$	65	高山西	河村好展・鈴木雅雄
5位決定 予備戦	中津川工	78	$\begin{bmatrix} 26 - 9 \\ 22 - 16 \\ 17 - 11 \\ 13 - 15 \end{bmatrix}$	51	岐阜北	松浦由和・中村祐貴
決勝リーグ	美濃加茂 (1勝)	89	$\begin{bmatrix} 29 - 18 \\ 18 - 9 \\ 18 - 16 \\ 24 - 11 \end{bmatrix}$	54	富田 (1敗)	角平和優・瀬川雄一郎

両校ともハーフマンツーマンではじまる。立ち上がり美濃加茂⑧赤土、富田⑫大滝が互いにインサイドでゴールをあげる。美濃加茂はトランジションのペースを上げて一気に10点差をつける。富田は⑭桑原の2連続3点シュートなどで応戦する。第1ピリオドは美濃加茂が29-18とリードする。

第2ピリオドは両校ともディフェンスの粘りを見せ、なかなか得点が伸ばせない。美濃加茂は④平佐田が途中負傷退場するが、センター⑥范、⑧赤土の活躍で着実に得点を重ねる。富田はオールコートマンツーマンに切り替えディフェンスのプレッシャーを強めて反撃を試みるが、思うように得点を伸ばせない。前半は美濃加茂が47-27と大きくリードを奪う。

第3ピリオド、美濃加茂は⑤高橋、⑧赤土が得点を挙げれば、富田は⑮大野、⑰唐田がシュートを決める。このピリオドは、美濃加茂18-富田16と互角の戦いを繰り広げる。

第4ピリオドに入ると、美濃加茂は控えメンバーの⑮坂之上の2本の3点シュートや⑭堂藤の活躍でさらに得点を伸ばす。最後は美濃加茂が89-54で勝利し、決勝リーグの1勝目をあげた。富田は⑮大野のアウトサイドシュートを中心に粘りを見せたが、得点力で及ばなかった。(矢追雄一)

決勝リーグ	岐阜総合 (1勝)	79	$\begin{bmatrix} 21 - 6 \\ 17 - 13 \\ 15 - 19 \\ 26 - 14 \end{bmatrix}$	52	岐阜農林 (1敗)	相宮俊郎・大豆村斉
-------	--------------	----	---	----	--------------	-----------

両校ともにハーフコートマンツーマンではじまる。第1ピリオド出だし、両チームとも守りを固めてロースコアの展開となる。岐阜総合はチームディフェンスが機能して、何度も相手のターンオーバーを誘い、マイボールになると⑨菅野がこのピリオドだけで12点を挙げる活躍をみせる。岐阜農林は⑫水口の早いドライブを軸にオフェンスを組み立てるが、シュートが決まらない。第1ピリオドは岐阜総合が21-6とリードを奪う。

第2ピリオドに入っても、岐阜総合は⑤大野のポストプレーやジャンプシュートを中心にさらにリードを広げる。岐阜農林は⑪田中が力強い個人技をみせるがなかなか差が縮まらない。前半を終わって岐阜総合が38-19とリードして折り返す。

第3ピリオド、岐阜総合は一時相手の追い上げを許すが、タイムアウトを取ってチームを落ち着かせ、④谷、⑤大野が確実にジャンプシュートを決める。岐阜農林は2-3ゾーンディフェンスとマンツーマンを巧みに使い、ゲームの流れを取り戻し、⑮酒井が2連続3点シュートを決めるなど必死の追い上げを図る。第3ピリオドを終わり、岐阜総合が53-38とリードを保つ。

第4ピリオド、岐阜総合は相手の激しいディフェンスにもあわてずキープして、ファウルで得たフリースローを確実に決め、リードをさらに広げる。最後は岐阜総合が79-52で勝利し、決勝リーグの1勝目をあげた。岐阜農林もオールコートマンツーマンで激しいプレッシャーをかけ、⑭吉田の1on1や⑨野原の3点シュートなどで追い上げを図ったが、追い上げきれなかった。(岩井憲司)

女子の部

<審判>

Aブロック 決勝	岐阜女子	126	$\begin{bmatrix} 26 - 10 \\ 37 - 6 \\ 20 - 12 \\ 43 - 9 \end{bmatrix}$	37	岐阜農林	米田康・中川雅也
Bブロック 決勝	土岐商	66	$\begin{bmatrix} 19 - 7 \\ 14 - 15 \\ 17 - 22 \\ 16 - 21 \end{bmatrix}$	65	高山西	大江裕之・棚橋英一
Cブロック 決勝	岐阜総合	86	$\begin{bmatrix} 40 - 14 \\ 16 - 9 \\ 20 - 7 \\ 10 - 10 \end{bmatrix}$	40	長良	小島明・野々村日希
Dブロック 決勝	岐阜県岐阜商	85	$\begin{bmatrix} 18 - 11 \\ 16 - 13 \\ 19 - 15 \\ 32 - 14 \end{bmatrix}$	53	大垣商	室谷伸治・篠田義貴
5位決定 予備戦	高山西	80	$\begin{bmatrix} 18 - 15 \\ 19 - 10 \\ 33 - 12 \\ 10 - 21 \end{bmatrix}$	58	岐阜農林	伴幸二・小森裕子
5位決定 予備戦	大垣商業	76	$\begin{bmatrix} 16 - 15 \\ 25 - 9 \\ 20 - 9 \\ 15 - 24 \end{bmatrix}$	57	長良	加藤文・菅野恵美子

決勝リーグ	岐阜女子	125	$\begin{bmatrix} 34 - 10 \\ 32 - 7 \\ 33 - 7 \\ 26 - 4 \end{bmatrix}$	28	土岐商	菅野孝弘・森久美子
	(1勝)				(1敗)	

岐阜女子はオールコートマンツーマン、土岐商はハーフコートマンツーマンでスタートする。岐阜女子は、鋭い動きのディフェンスからボールを奪うと、④小林のジャンプシュート、⑦アイダのゴール下シュートで次々に得点をあげる。土岐商は、相手ディフェンスに苦しみ、なかなか攻めることができない。第1ピリオドは岐阜女子が34-10とリードする。

第2ピリオドに入っても、岐阜女子はディフェンスの足を止めることなく相手にプレッシャーをかけ続け、攻めては⑦アイダ、⑧ヤシンのゴール下、⑥野澤のスティールからのドライブなどで次々に得点し、さらに大きくリードを広げる。前半終わって、岐阜女子が66-19と大量リードを奪って折り返す。

第3ピリオドに入っても、岐阜女子の勢いはおとろえず、⑦アイダ、⑩坂田のゴール下シュートで着実に得点する。土岐商は⑪原の3点シュート、⑧山本のジャンプシュートで得点するが、単発な攻撃に終わる。

第4ピリオドに入って、岐阜女子はベンチメンバーが出場させるが、ディフェンスを緩めず、攻めては⑪水野、⑩坂田のジャンプシュートなどで得点をさらに伸ばした。岐阜女子がチームの力の差を見せて、125-28で勝利し、順当に決勝リーグ1勝目をあげた。ブロック決勝で厳しい戦いを勝ち抜いた土岐商は、思うように足が動かず、相手のスピードと強いディフェンスの前に屈した。(林紗規子)

決勝リーグ	岐阜総合	68	$\begin{bmatrix} 23 - 8 \\ 12 - 9 \\ 17 - 13 \\ 16 - 17 \end{bmatrix}$	47	県岐阜商	松野瑞穂・名越龍男
	(1勝)				(1敗)	

互いにハーフコートマンツーマンでスタートする。岐阜総合はリバウンドやルーズボールを着実に奪い、攻めては速いパス回しから④鈴木の本の3点シュート、⑥越田の8得点と一気にリードを広げる。県岐阜商は相手のディフェンスを攻めきれず、7分間ノーゴールに終わる。第1ピリオドは岐阜総合が23-8とリードする。

第2ピリオド、互いに決定力を欠き、ロースコアの展開になる。岐阜総合は⑮片桐がリバウンドシュート、⑤小西が3点シュートを決め、県岐阜商は⑩津谷が3点シュート、⑥山口がミドルシュートを決める。前半は岐阜総合が35-17とリードして折り返す。

第3ピリオドに入っても互いにシュートの確率が悪く、共に得点が思うように伸ばせない。岐阜総合は⑥越田、⑦伊藤がオフェンスリバウンドを奪ってシュートを決める。県岐阜商は⑩津谷の3点シュート、④赤塚のジャンプシュートが決まる。第3ピリオドが終わって岐阜総合が52-30とリードを保つ。

第4ピリオドに入っても、岐阜総合は⑥越田が攻守ともインサイドで頑張り、⑤小西の落ち着いたリードの下で相手の激しいディフェンスを振り切り、68-47で勝利して、決勝リーグ1勝目をあげた。県岐阜商もディフェンスで頑張りを見せ、⑩津谷の本の3点シュートなどで必死の反撃を見せたが、第1ピリオドの失点を取り返すことはできなかった。(吉福 司)